

目次

藝術作品における世界……………	近松良之…(一)
——ハイデッガーの藝術論、世界と大地、その一——	
„Die Fahrenden“ についで……………	武田昌一…(三)
——ドゥイノ悲歌第五解釈のための覚書——	
フランツ・カフカ小論……………	高木久雄…(三)
——その小説の手法を中心として——	
宇治十帖 まで……………	伊藤和子…(四)
——源氏物語論(一)——	
道徳判断の統計的研究とその検討……………	坂田一…(五)
讀白氏文集記 (二)……………	花房英樹…(七)
唐才子傳注 (二)……………	布目潮颯…(八)